

## 防潮林再生へ 願いを込めて 会見二小児童が防潮林植樹に参加

会見第二小の5年生が鳥取県の代表として参加しました



東日本大震災で被災した岩手県宮古市田老の防潮林で5月14日、記念植樹が行われ、会見第二小学校5年の3人が参加しました。同小学校は2年前に「どうほくどつとり・森の里親プロジェクト」で岩手県からドングリの苗木を預かり、大切に育ててきました。当日は地元の小学生や平井鳥取県知事と一緒に、コナラやクロマツなどの苗木、約1500本を1本ずつ丁寧に植えていきました。参加した深田拳くんは「植えた苗木が大きくなつて、未來の東北を守る、立派な防潮林になつてほしいです」と話しました。

## ハッピーバースデー花の楽園 とっとり花回廊が15周年

今年は『カーニバル』をテーマに世界各地のお祭りをイメージした花が年間を通じて展示されます



4月18日、とっとり花回廊が開園して15年を迎えました。誕生会をイメージして150人の来園者とともに、ハッピーバースデーを歌った後、代表者がろうそくを吹き消し一斉に風船を空に放ちました。

河崎園長は「15年というのは人に見えると中学生です。これから更に、社会貢献できるよう園づくりに励みたい」と話しました。

米子から訪れた夫婦は「十数年前の4月18日に会員になってから、毎月18日には必ず来園し楽しんでいます」と話しました。

## なんぶ割り木クラブ結成

### 青空市春祭りを実施

（南さいはく）こちぐ地域振興協議会

（あいみ富有の里）

昨年11月に南さいはく地域振興協議会の有志10名により、なんぶ割り木クラブを結成しました。

地域の森林保全と森林資源の有効活用をするため、伐採木活用、植樹、森林整備の推進などを目的として結成しました。協議会では、鳥取県と南部町から「みんなで支え合う中山間地域づくり支援事業」の補助金を受け薪割り機を購入し、なんぶ割り木クラブはこの薪割り機を使い、薪ストーブの薪供給や木炭づくりの支援などの活動を実施しています。

地域外の方でも、クラブの加入を受け付けますので、南さいはく地域振興協議会までお問い合わせ下さい。

ができるほどでした。

青空市は、地域住民の交流の場として、5月から原則として毎月第2・4曜日の午後3時から開催する予定です。



薪割り機の実演会の様子



賑わった春祭り

あいみ富有の里では、恒例となつた青空市春祭りを4月27日、農産物加工施設えふろんで開催しました。

なんぶ太鼓の演奏がオープニングを飾り、季節の新鮮野菜・えふろん豆腐・ブルーベリー餅等の加工品、焼きそば・わかとり作業所商品が販売されたり、焼き芋・豚汁の無料サービスたほか、焼き芋・豚汁の無料サービスや買物客には卵が配布されました。

また、幼児を対象にしたバーレンアートづくりも行われました。当日は天候にも恵まれ、近年になく大勢の参加者がおり、一時はレジの前に長蛇の列ができるほどでした。

青空市は、地域住民の交流の場として、5月から原則として毎月第2・4曜日の午後3時から開催する予定です。